

1 月刊 四万十町

月号

2024
January

地域おこし協力隊 だより

📍 窪川（本庁）

🏢 四万十町ネット販売の事務

着任のご挨拶

片岡 宏樹
Kataoka Hiroki

着任



はじめまして、十二月より地域おこし協力隊として着任いたしました。少しばかりですが四万十町に来るまでの経緯をお話し出来ればと思いますので、自分という人間を知っていただけると嬉しいです。

着任するまでは全国の米農家さんのお米を産地直送で販売するサイトを運営しており、日々農家さんと触れ合う中で、「美味しいものを、皆さんにもっと知ってもらいたい」との思いが強くなってきました。そんな時に出会ったのが「高知県・山・川・海、全ての自然の恵みがこんなに沢山あることに驚き、またそんな素晴らしい特産物が、全国にあまり知られていないことに少しショックを受けたことを今でも覚えています。

そこから地域の特産物を発信していくお仕事



出来ないかと独立を考えていた矢先、今回募集していた『四万十町ネット販売の事務』支援の活動を見つけました。何かお手伝いできる内容がないものかと高知フェアを訪れ、お話を聞いたり、実際に談話させていただき、四万十町の魅力や移住生活についての詳しい内容を伺った上で、今までの経験を活かすことが出来るかと考え今回移住を決意いたしました。

四万十町の魅力溢れるさまざまな特産物を全国にアピール出来るよう、また地域の皆さんとも二人三脚で一緒に歩んでいけるよう、地域に密着し発信していきますのでこれからよろしくお願いいたします。



四万十町特産品を取り扱い！



鯖戸 梨央
Sabato Rio

道の駅大正[®]三十周年

📍 大正地域振興局

🏢 道の駅「四万十大正」の運営サポート

感謝祭を成功させるために、みんなが協力しているなことに挑戦。新メニュー「大正鍋焼きラーメン」は会合の中で話題になったことが発端となり、毎

雨が多かった八月が終わり、天気に恵まれた十月。大正の道の駅では、行楽シーズンの十月二十三日（月）〜二十九日（日）の間、三十周年感謝祭を行い町内外から多くのお客様にお越しいただきました。全国で三十年続く道の駅は数少なく、現在も大正のお母さんたちが守り続けています。このような節目の年に感謝祭を開催し、新メニューのお披露目やお楽しみ抽選会、お食事券や紅白餅の配布を通して、お客様へ感謝の気持ちを伝えました。



日コツコツ従業員さんが練習して、ようやく「お母さんの味」に辿り着き商品化になりました。またお楽しみ抽選会は、協賛企業様のご支援のおかげで四万十町ならではの特産品ギフトを合計250セット以上用意することができ、お客様に大変喜んでもらえました。

怒涛の一週間を乗り越えたあと、従業員さんが「とっても忙しかったけど、お客様の喜ぶ顔が見れて本当に良かった！」鍋焼きラーメン、大人気だね！と嬉しそうに話してくれました。私も協力隊として皆と一緒に活動できて幸せです！今後もお客様に喜んでもらうような仕掛けを少しずつ作っていきますので、楽しみにしてくださいね。



大正鍋焼きラーメン！



原千晶
Hara Chiaki

当時の暮らしを想う

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。暗く静かな朝、手がかじかみながらも冷たい空気が心地よく、時には運転が不安になりながら十和の冬を楽しんでいます。

産業づくり支援の活動において、秋からは小野地区で、住宅と作業小屋を改修した宿泊研修施設の開設に向けた建物工事が動き出し、私も日々解体現場を見学させていただきました。天井をはがすと、囲炉裏の煙で燻されてきた立派な柱や梁が現れ、床下にはひんやり冷気が漂う大きな芋壺がありました。養蚕を営んでいた小屋には、書の襖や赤い土壁の部屋があったり、屋根裏には道具が残っていたりして、当時の暮らしの楽しみを垣間見る経験となりました。



大黒様の鬼瓦を発見！



来年も挑戦します！

また、敷地内には渋柿の木がいくつもあり立派な柿が実っていました。そこで、作り方を教わりながら、干し柿づくりに挑戦しました。途中で雨に降られてしまいカビが出ずに残ったのはわずか。とても不格好な出来でしたが、何とか干し柿らしいものができあがりました。たとえ不格好でも「この柿で作った」と言える干し柿づくりは、経過を待つ時間も含めて、贅沢で豊かなものでした。現場では、引き続き工事が進みます。当時の雰囲気を残しつつ未来に繋がる新しい空間に、人々が集まり賑わうことを願いながら、開設の準備を進めていきます。

窪川(本庁)

影野・仁井田地区の地域づくり

影野駅前の活性化

井上 佳奈
Inoue Kana



協力隊の活動を始めて、もう少しで三年が経とうとしています。先月十二月には、着任当初から関わらせていただいた影野駅前へのトイレの建設事業がついに完了しました。構想案の作成などから始まり、三年目で完成を見届けることができ、とても安心しています。日頃から影野駅を利用される方々にとって、安心して利用できる駅になったと思います。影野地域では、駅を中心とした地域の活性化を目指しています。駅前広場を利用して、野菜等の販売をしていきたいという住民の方々の意向もあり、これまで定期的に駅前マルシェを開催してきました。地域でとれる食材や、それらを使った料理を地元の方々が販売する方が増え、



影野駅に建設されたトイレ



地区運動会

売っています。十二月には駅のトイレの落成式に合わせて、冬のマルシェを開催しました。十月には地域で長年続く地区運動会がコロナ禍を経て四年ぶりに開催されました。地域の方が考えたオリジナルティ溢れる種目の数々を、ユーモアあふれる司会進行のもと、子どもからお年寄りまでが楽しんで参加されました。地域の個性が発揮された運動会に参加し、地域の更なる魅力を知ることができました。

コロナ過の特例措置により、任期を一年間延長させていただけるとのことになりましたので、この地域の魅力をさらに発揮していきたいと思っております。



大正地域振興局
大正商店街のにぎわいづくり
田中 大夢さんからのお知らせ

土佐大正駅 駅ナカレンタル売店 出店者、募集。

自分のお店を持っている人も持っていない人も、
田舎の無人駅で自分の商品を販売してみませんか？

- ・ 出店内容：飲食物、雑貨など土佐大正駅内でテイクアウト販売可能なもの。
- ・ 応募条件：飲食物の提供をご希望の方は原則食品営業許可が必要となります。
- ・ 応募日時：随時受付 ※受付時間は平日 8：30～17：00
- ・ 施設利用料：500円 / 日
- ・ 問い合わせ先：四万十町役場大正地域振興局 地域おこし協力隊 田中 0880-27-0111

地域おこし協力隊



大正駅前にぎわい拠点



協力隊のホームページ



四万十町役場 にぎわい創出課

Tel: 0880-22-3281

Mail: 103050@town.shimanto.lg.jp

Address: 四万十町琴平町 16 番 17 号 (西庁舎 2F)